

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年11月18日(2010.11.18)

【公表番号】特表2010-509841(P2010-509841A)

【公表日】平成22年3月25日(2010.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-012

【出願番号】特願2009-536240(P2009-536240)

【国際特許分類】

H 04 N 9/07 (2006.01)

【F I】

H 04 N 9/07 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月29日(2010.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ノイズが低減されたディジタルカラー画像を生成する方法であって、

(a) パンクロマチック画素および少なくとも2つのカラー光応答に対応するカラー画素を有する画像を提供するステップ；

(b) 前記画像からパンクロマチック画像を提供し、当該パンクロマチック画像を補間してフル解像度パンクロマチック画像をもたらすステップ；および

(c) 前記フル解像度パンクロマチック画像および近隣の同じカラー画素の値を使用して、ノイズが低減されたカラー画素を生成させ、このステップを各カラー画素に対して繰り返して、ノイズが低減されたディジタルカラー画像を生成するステップ；

を含み、ステップ(c)がi)前記ノイズが低減されたカラー画素を補間して補間カラー画素を生成することによりノイズが低減されたディジタルカラー画像をもたらすことをさらに含む、方法。

【請求項2】

ノイズが低減されたディジタルカラー画像に対してさらにノイズ低減をもたらして、ノイズが低減された最終的なディジタルカラー画像を生成することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ステップi)の前に、フル解像度パンクロマチック画像における全てのパンクロマチック値のノイズを低減させて、ノイズが低減されたフル解像度パンクロマチック画像を生成することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

ステップ(a)が、レッド、グリーンおよびブルーの感光性を有するカラー画素を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

ステップ(a)が、シアン、マゼンタおよびイエローの感光性を有するカラー画素を含む、請求項1に記載の方法。